

米国国立衛生研究所 (NIH) 日本人研究者会からのメッセージ

震災で被災された研究者のみなさまへ

このたびの東日本震災は日本に想像を絶する被害を及ぼしました。被災されました皆様には未だ復興の道も険しく、心からお見舞いを申し上げます。そしてなにより、この大惨事で命を落とされた方々のご冥福を心からお祈りいたします。

この大震災で、東北・関東地方の多くの大学、研究機関では膨大な施設、機器類などの破損を被り、また多くの研究者、学生の皆様には、貴重な研究用試料およびデータの喪失による研究の中断を余儀なくされていらっしゃるものと存じます。遠く離れた日本の惨状に米国公衆衛生研究所 (NIH) の研究員、職員一同、大変心を痛めております。

添付いたしましたDr. Michael Gottesman, NIH Deputy Director for Intramural Research, からの緊急声明にありますように、NIHは被災研究者、学生の皆様への支援を計画しております。私達 NIHのシニア日本人研究者も NIH日本人研究者会 (NJSA, NIH Japanese Scientists Association) を発足させ、被災研究機関、研究者および学生の皆様の復興へのお力になりたいと思っております。

私達はDr. Gottesmanと連携して、被災された研究者の方々が一日でも早く研究の場を復元させることができるよう、アメリカから支援をさせていただき所存しております。そのためにはどのような援助が今最も必要とされているのか、具体的に皆様のご意見を伺いたいと思っております。被災された研究者 (大学生、大学院生、ポスドク、研究生を含む) へのNIHでの研究の場の提供や、失われた試料、実験動物、試薬、機器類などの供与が考えられます。短期および長期にわたる復興支援として何が必要とされているか、現場の皆様からのご要望を賜ることができればと思います。またこの奇禍を若手研究者、学生の皆様が海外へ飛躍する足がかりととらえ、将来にわたる日本の研究発展に貢献できるようお手伝いすることができればと考えています。

皆様からのご意見をもとに、私達NIH日本人研究者会は迅速にかつ最善のお役に立てるよう諸関係部門と連携し、実現へ向けての努力をしていく所存です。以下は例ですが、その他のご要望、アイデアもどうぞご遠慮なくお寄せください。

1. NIHでの研究に関するご要望 (期間等も含めて)。
2. 試料、実験動物等に関するご要望。
3. 機器類に関するご要望。

ご意見は NJSANIH@gmail.com 宛てにご返信をお願いいたします。

震災の傷跡もまだ深く生活および研究基盤の確立に大変お忙しいこととは存じますが何卒よろしくお願いいたします。皆様が一日でも早く研究活動の場に戻ってこられるよう、心からお祈りいたしております。

2011年3月29日

NIH日本人研究者会一同

Dr. Gottesman's message

Sent: Wednesday, March 16, 2011 12:53 PM

To: *****

The NIH community has watched in horror as the natural catastrophe in Japan has unfolded. Many of us have scientific colleagues, students, friends, and family in areas of Japan affected by the earthquake and tsunami. Our hearts go out to them.

Many of you have asked me whether there is anything we can do to help. Plans are underway to provide temporary scientific homes at NIH for Japanese colleagues and fellows who may have lost research facilities in Japan. Also, the Foundation for Advanced Education in the Sciences (FAES) has established a fund to help earthquake victims in Japan. Voluntary contributions may be sent to FAES, NIH Building 60, Suite 230 (One Cloister Court, Bethesda, MD 20814) and designated for the "Japanese Earthquake Fund."

Sincerely,

Michael M. Gottesman, M.D.

Deputy Director for Intramural Research